

平成30年度 当初予算要求の概要

局・区名

西区役所

要求総額

1,003

百万円

(対前年度予算 + 5 %)

局区予算要求方針

西区役所では、西区まちづくりビジョンで掲げる「安全・安心を軸として子どもから高齢者までコミュニティを活かしたまちづくり」を軸に、区域の特色を活かしたまちづくりや地域の課題の解決に取り組んでいます。平成30年度は、西区区民評議会及び西区教育・健全育成会議の審議内容を踏まえ、「若者の力を活かしたまちづくり」や「家庭教育の充実」に資する事業を行うための予算を要求します。

また、西区区民評議会及び校区まちづくり協議会に関する予算を拡充し、地域課題を住民参加で解決する仕組みの強化を図るとともに、区民の利便性向上のための区役所整備事業に取り組めます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 区民評議会の役割・機能の一層の拡充

要求額

○ 区民評議会事業

4.5 百万円

取組内容 区域の課題解決に向けた施策及び事業等について調査審議を行う区民評議会を運営する。さらに、区民評議会における議論の実効性を一層高め、区域の課題解決や特色に応じたまちづくりを推進するため、区民評議会自らが実施する調査や意見交換会などへの支援を行う。

2 区域の課題解決や特色をいかした魅力あるまちづくりの推進

要求額

○ 区域まちづくり事業（西区）

228 百万円

◎ 若者の力を活かしたまちづくり事業（区民評議会関連事業）

1 百万円

取組内容 若者の力を活かしたまちづくりを進めるため、堺市内の大学生等を中心とした若い世代による西区のまちづくり事業の企画提案コンテストを行い、優秀な企画提案を西区の実施事業として検討する。

○ 次世代育成支援事業（区教育・健全育成会議関連事業）

1.2 百万円

取組内容 親子で参加できるイベントなど、家庭教育の充実につながる事業を実施する。また、前年度に引き続き、子どもの生活習慣の確立に関する啓発事業を継続実施する。

○ 地域まちづくり支援事業（西区）

14.2 百万円

取組内容 「校区まちづくり協議会」が主体となって実施する事業に対し、補助金を交付することにより、校区住民が自らの課題を主体的・自己完結的に解決するための活動に対する支援を行う。さらに、協議会が応募する事業から補助対象事業を採択する「応募型地域まちづくり支援事業」の補助を拡充する。

3 「身近で頼れる」区役所づくり

要求額

○ 西保健センター移転事業

367 百万円

(債務負担行為 533百万程度)

取組内容 区民の利便性の向上及び区役所内の連携強化を進めるため、西保健センターを西区役所庁舎内に移転整備する。平成30年度から、西区役所庁舎内を改修し、順次西区役所各課の再配置を行い、平成32年度中の移転をめざす。

4 安全で犯罪のないまちづくりの推進

要求額

◎ 防犯カメラ設置推進

0.6 百万円

取組内容 市内地域で発生する犯罪や事故の防止を目的として、市内中学校に防犯カメラを設置し、当該地域の安全性を高め、地域全体の防犯意識向上の醸成につなげることで、安全安心なまちの実現をめざす。

行財政改革の項目

1 西区役所庁舎の省エネルギー化の推進

効果額

○ 区役所内における光熱水費の削減

1.6 百万円

取組内容 区役所庁舎の省エネルギー化の更なる推進のため、施設管理標準の徹底及び更新後の冷暖房設備の効率的な運転により光熱水費を削減する。